

PTA活動紹介		高P連受付番号	9
PTA(学校)名	愛知県立豊明高等学校PTA		部門No. 2(委員会活動)
活動テーマ	文化祭におけるPTA体験講座(ミサンガづくり等)開催		
キーワード	保護者の学校行事参加	生徒との交流	コロナ禍のPTA活動
開催日	令和4年9月13日(火)		
場所	愛知県立豊明高等学校3K・3L教室		
時間	午前9時から午後1時30分(体験受付は午後0時30分締切)		
参加者	保護者35名、生徒延べ98名(体験70名、販売品購入28名)		
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中で、PTAとして活動できることを模索する。 ・PTA活動を通して、保護者同士がつながりを持つ。 ・高校生という思春期を迎えた子どもとのコミュニケーションを図る一助とする。 		
活動ポイント	小物づくりを得意とする理事の方を中心に、保護者同士協力して体験講座を開催する。高校生という年代で親と接点を持ちたがらない子どもでも、自分の親以外の大人とは、わだかまりなく接することができることから、保護者も高校生との接点をもつ機会となる。		
主体委員会名・講師名等	PTA広報委員会		

1 概要
 新型コロナウイルスにより、PTA活動の縮小を余儀なくされ、過去2年間文化祭に保護者は参加できなかった。今年度も保護者の参観は認められず、PTAの体験講座出展のみが認められた。過去に体験講座を開催した保護者の方々も卒業し、ノウハウが受け継がれていない中で、ゼロから模索をしながら広報委員長を中心として体験講座の実施を企画した。開催にあたっては、コロナ感染対策のため、参加した理事の方々も体験講座以外の教室にはのため見に行くことができないなどの制約があったが、体験講座に参加する生徒との交流を図ることにより、また保護者同士協力して講座を運営することにより、コロナ禍のなかでも有意義なPTA活動となった。

2 準備・開催日程
 6月 9日(木) : 第1回PTA広報委員会を開催し、体験講座で実施する内容を決定(例年通りのミサンガづくりに加え、ブレスレットづくりやレジンによる小物づくりも行うことに)
 7月 9日(土) : 午前中小物づくりの試作を学校にて計画していたが、コロナ感染対策のため中止
 9月10日(土) : 生徒の文化祭準備に合わせて、保護者も出校し小物づくりの試作
 9月12日(月) : 午後4時に委員長と副委員長来校し、校内に体験講座のポスターを掲示
 9月13日(火) : 当日、午前9時に集合。部屋の飾りつけなど最終準備を行い9時半から講座開催。13時半講座終了。後片付け、教室復元。

3 会場

3L レジン小物づくり	3K ミサンガ、ブレスレットづくり
3階廊下 受付	

4 活動の様子(写真)



ミサンガづくり体験の受付をしているところです。何色の糸にするか保護者の方が生徒に選ばせています。教室の窓に、折り紙できれいに飾り付けを行いました。



生徒が並んでミサンガを作っています。黒板にも風船や折り紙でかわいく飾りつけを行いました。



こちらは、レジンによる小物づくりをしているところです。キーホルダーやイヤリングなど自分たちの好みに合わせて作っていました。

5 まとめ

豊明高校のPTA広報委員会は、コロナ禍以前は学校の文化祭に合わせてPTA体験講座の他に、PTA校内研修やPTAバザー、制服リサイクルを行っており、多忙な活動状況でした。コロナ禍を機に活動の見直しを行い、無理なくできるようなスタイルを模索しているところです。今回は3年ぶりの文化祭出展で、ノウハウの引継ぎもほぼない状態の手探りで開催でしたが、委員一同協力して、当日は他の委員会からもご参加いただき、大変盛況のうちに開催することができました。また、保護者の方々も、我が子以外の高校生と接することで、とても充実した時間を過ごすことができました。

この経験を来年度以降にも生かせるよう、委員一同これからも保護者同士の横のつながりと学校の教職員の方々、子どもとのつながりを大切にしていきたいと考えています。